

広報

# おもと

11



平成25年11月15日発行

第94号

まつりで地域を  
盛り上げる

10月13日(日)、広石八幡神社の秋祭りに、笑いで再発見隊の「かりんとう」も参加し、祭りの盛り上げに一役買いました。



2013.11  
ラインアップ

ゴロヴニン事件解決後200周年記念セミナー P2-4  
洲本市地域おこし協力隊を紹介します P5  
秋の催しスナップほか ..... P6  
叙勲・表彰おめでとうほか ..... P7  
地域密着型サービス事業者募集、  
国民年金からのお知らせほか ..... P8

STOP野焼き、12月の不燃ごみの日ほか ..... P9  
くらしのいきいき情報 ..... P10-12  
健康で笑顔にほか ..... P13  
公共施設からのお知らせ ..... P14-15  
まちかどトピックス ..... P16

人口47,143人

男22,420人

女24,723人

世帯数20,072世帯 (平成25年11月1日現在・住民基本台帳による)

ゴロヴニン事件解決後200周年記念セミナー

# 「隣国ロシアとの草の根のつながり」

～信頼と友好のために～



江戸時代後期に起きた隣国ロシアとの紛争事件「ゴロヴニン事件」。今年は、この事件が解決した1813年から200周年の記念の年にあたり、高田屋嘉兵衛翁を多くの人に知つていただくため、本市では様々な行事を行つています（広報7月号参照）。  
10月26日㈯ 写真展を開催していただいているアレクサンドル・パノフ元駐日大使と野村一成元駐露大使（洲浜中卒業生）、リコルドの子孫であるマリア・チホツカヤさんと、姉妹都市クロンシュタット区代表を含む日露交流史を学ぶロシア青年訪問団5人を招き、記念セミナーを開催しました。

今月号では、同セミナーを再構成してお伝えします。



記念すべき年に開催

セミナーの初めに、竹内通弘市長は、セミナー会場のすぐ隣に高田屋嘉兵衛翁の屋敷があつたことを話し、記念すべき年に記念すべき場所で開催できたことの喜びを述べました。

また、竹内市長は、「パネリストの皆さまから、ロシアとの姉妹都市提携の意義や友好関係が継続していくためには

どのような付き合いをしていくべき良いのかを、お話をいただける貴重な機会になればと存じます。」とあいさつしました。

市では、一昨年にロシア連邦クロンシュタット区と姉妹都市提携10周年を記念し、ロシア青年訪問団を受け入れました。昨年には本市から訪問団を派遣し、交流を続けています。

交流という道を  
ハイウェイに

クロンシュタット区経済顧問のシュトレク・パーゲルさんは、「姉妹都市提携を結んでいる我々の前には、既に交



チホツカヤさん

流という名の道ができるいます。今後はこの道をより強固にし、ハイウェイにして交流を盛んにしたい」と希望を述べました。

マリア・チホツカヤさんは、「自分の家族の歴史が関係している日本に来る夢が叶いました。また、洲本に来て、紛争解決という難問解決をやり遂げた高田屋嘉兵衛に改めて感銘を受けました。一人ひとりの友情や信頼の積み重ねが、日本とロシアの絆の土台になると思います」と話しました。



シュトレクさん

## 昨年のロシア訪問から 学んだこと

じて感じたことを話されました。



高田さん



佐野さん

### 好意をもって接する

昨年、ロシア訪問団のリーダーとしてクロンシユタット区を訪れた佐野和弘さんは、小学校の先生です。昨年の訪問の様子を写真を交えて報告し、「日本の義務教育においても、国際理解は重要な要素として総合的な学習などの時間で取り扱われています。昨年の交流事業で得たものを団員それぞれが社会に還元していくことが今後の課題であると考えます。」と交流事業を通じて感じたことを話されました。

高田屋嘉兵衛翁顕彰会理事長の高田耕作さんは、「嘉兵衛は、相いれない考え方がある相手でも、好意の目で見て歩み寄り、その積み重ねが難しい交渉の成功を導いたのではないか」と考えます。それぞれに譲れないところはあります。嘉兵衛と同じように好意をもって接し、歩み寄ることが大切です」と述べました。

## 若い世代の交流と 情報発信を



パノフさん

### 継続は力なり

野村元駐露大使は、「交流で大事なことは、お互いの良いところを見つけ、そこをスタートに、相互理解を図ること。そして、例えて言うと、1回限りの大きな花火の打ち上げ



野村さん

### 草の根のつながり

セミナーの結びには、竹内市長が「自分たちができることを進め、人と人とのつながりを大事にしていきたい。私たちの交流は小さな架け橋ですが、この橋が大きな架け橋になれば、嘉兵衛翁も喜ぶと思います」と締めくくりました。



竹内市長

で終わることなく、地道な交流活動を継続することが大切です。歴史的な事件を通じて友情を結んでいる姉妹都市は珍しく、高田屋嘉兵衛は誇るべき地域の資産と言えるでしょう。国と国、都市と都市の関係も、落ち着くところは人と人の関係です」と末永く交流を続けることの大切さを語りました。

パノフ元駐日大使は、「両国間の問題を解決するには、広く市民レベルの交流が必要です。特にこれからは、若い世代の交流が盛んになることが大事です。また、互いの国を知るために情報発信が重要です。ロシアは、クマは出てきません」と冗談を交えながら、元外交官の立場から交流に関する課題を指摘されました。

高田さん

で、高田さんも「嘉兵衛翁は、相いれない考え方がある相手でも、好意の目で見て歩み寄り、その積み重ねが難しい交渉の成功を導いたのではないか」と考えます。それぞれに譲れないところはあります。嘉兵衛と同じように好意をもって接し、歩み寄ることが大切です」と述べました。



野村さん

セミナーの結びには、竹内市長が「自分たちができることを進め、人と人とのつながりを大事にしていきたい。私たちの交流は小さな架け橋ですが、この橋が大きな架け橋になれば、嘉兵衛翁も喜ぶと思います」と締めくくりました。



竹内市長

# ロシア青年訪問団(日露交流史学習グループ)来訪スナップ

同訪問団は10月25日(金)から28日(月)まで本市に滞在し、市長表敬訪問、高田屋嘉兵衛翁にまつわる史跡や資料館の見学、五色中学校訪問や高校生との洲本まち歩きなど、多くの人と交流しました。(招聘事業は、日露青年交流センターとの共催)



今日も楽しいおつきあい



## 淡路信用金庫

会長 瀧川好美  
理事長 鳴田武司

本店 洲本市宇山

店舗 島内 20店

神戸市 6店

明石市 2店

西宮市 1店

広告

地域の魅力を発見します

## 洲本市地域おこし協力隊

を紹介します

### 地域おこし協力隊とは



▲しらっさん・白巣城跡活性化打ち合せ会の支援

協力隊は、地域おこしに意欲のある都市住民を積極的に受け入れ、地域のニーズに応える事業を進め、地域に住む人々が持つ力の維持や強化を図っていく取り組みです。

具体的には、総務省の地域おこし協力隊制度を活用し、地方自治体が意欲ある都市住民を隊員として委嘱します。隊員は、一定期間以上、農林

漁業の応援や、まちおこし活動の支援に従事しながら、期間終了後は当該地域に定住することをめざしています。

### 本市の地域おこし協力隊

現在、市から委嘱を受けた隊員は次の4人で、既に市内で活動を行っています。



出身地  
三重県桑名市

#### 隊員紹介 土屋 久美子さん



出身地  
大阪府箕面市

#### 山下 勉さん

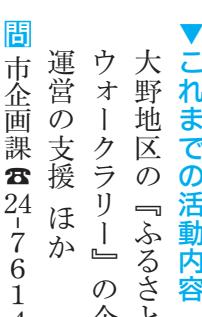
自ら体感した洲本市の魅力をインターネットで情報発信ほか

▼これまでの活動内容  
▼抱負  
10月に委嘱を受け、知らない事がが多いですが、洲本の人ともっと会い、いろんな話を聞いてみたい。



出身地  
大阪府大阪市

#### 土釜潤一さん



問  
市企画課 ☎ 24-7614(直通)

facebook

淡路島・洲本市地域おこし新聞

検索



出身地  
兵庫県西宮市

#### 山本達也さん

▼これまでの活動内容  
▼抱負  
洲本市には、洲本城をはじめ、歴史文化遺産が数多く残っています。この遺産は、地域の人が大切に保存してきたからこそ、今に伝えられています。その伝統を地域内の子どもたちを始めとする若い世代や、地域外の人たちに知つてもらえるよう活動したい。

夢あるくらしのパートナー



# 淡陽信用組合

理事長 勢戸 堅祐

本店／洲本市栄町一丁目3番17号 TEL. 0799(22)5555(代)

広告

# 秋の催しスナップ

祭りやイベントで盛り上がった10月。  
写真で紹介します。

## 洲本城まつり

洲本城の歴史に親しむ「洲本城まつり」。今年は洲本城模擬天守閣の改修を記念して、市街地の他、城跡でも武者行列が行われました。

また、本丸での和太鼓演奏や餅まきのほか、周辺では、抹茶やぜんざいの振る舞い、歴史学習が行われ、大勢の人でぎわいました。

●10月13日(日) 洲本城にて



## 第4回あいはら俵運び競争

4人1組で米俵をバトン代わりにして運ぶ同大会は、今年で4回目の開催です。年々参加チームが増え、今年は、町内会交流の部と女子の部、フリーの部、小学生の部に合わせて36チームが出場。俵を担いで必死に走る姿に、集まった観客からは声援が送られました。

●10月14日(月・祝) 河上神社天満宮にて

## 鳥飼八幡宮秋祭り

豊漁などを祈願する鳥飼八幡宮の秋祭りは、船だんじりの豪快な宮入りでも知られる祭りです。まわし姿の若い衆の掛け声とともに、男衆が船だんじりを境内に引き入れました。また、子供神輿や布団だんじりの宮入、大綱による綱引きも行われ、多くの氏子や見物客でぎわいました。

●10月20日(日) 鳥飼八幡宮にて



## いきいき わくわく まちづくり

### スポーツを通じて健康づくり

洲本市体育協会（川添孝史会長）<sup>たかし</sup>では、スポーツ活動を通じ、市民の体力の向上や健康増進のため、毎年、市民体育大会を開催しています。現在、この大会では、バレーボールやサッカーなどが行われ、多くの市民が参加しています。

今年、同協会が主催する市民体育大会が50周年を迎えることから、10月13日(日)、市文化体育館で記念事業が行われました。当日は、式典のほか、スポーツ教室も開かれ、参加者は運動能力向上や走り方のトレーニングを、実際に体を使って学びました。



### B5燃料製造施設稼働

市では、循環型社会形成の取り組み、「菜の花・ひまわりエコプロジェクト」の一環として、バイオディーゼル燃料（BDF）を軽油に5%以下の割合で混合するB5燃料の製造を始めました。

これまで、BDF 100%での利用でしたが、僅かに故障リスクがあり、検討課題となっていました。この課題を解決するため、軽油と同じように安心して使用できるB5燃料の製造を検討し、製造装置を導入。10月29日(火)から供給を開始しています。

精製したB5燃料は、公用車を中心に、広く利用する予定です。



おめでとうございます

## 秋の叙勲

### 瑞宝双光章（消防功勞）

元・淡路広域消防事務組合  
消防司令長

大継敏男さん（上物部）



### 伝統文化ボーラ賞

#### 鶴澤友勇（納）

（本名…泉 裕子）

同賞は、日本の貴重な伝統文化の継承者に贈られるもので、義太夫節三味線奏者の鶴澤さんが受賞しました。

### 防犯功労者表彰

永年にわたり、少年非行や空き巣被害の防止など、地域の安全や防犯活動などに尽力された功績がたたえられ、洲本防犯協会の次の皆さんに授賞しました。

回の受賞は「職場の先輩や同僚、地域の消防団の協力のおかげです」と話されました。今救助活動を指揮しました。今

### 防犯栄誉銀賞

警察庁長官・全国防犯協会連合会会長連名表彰

小西正剛（宇原）  
番所利行（宇山）

医薬品配置販売業を営まれ、住民の保健衛生に尽力されました。

## 井植文化賞

### 【地域活動部門】

NPO法人

### ひょうご知的障害者自立就業支援ネット協生

（代表理事…柿原孝司）

同団体は、障害者の自立や就労支援に取り組んでおり、その功績がたたえられました。

### 神戸エルマール文学賞

北原文雄（下内膳）

北原さんの書いた小説「秋彼岸」が、近畿圏内の優れた同人誌作品に贈られる同賞に選ばれました。

## 洲本市民の警察官賞

洲本警察署ともや  
橋智哉巡査部長



橋巡査部長は、平成21年3月に洲本署に着任され、現在は、運転免許の交付・更新などを担当する総務係の主任として勤務されています。

また、交通安全教室や交通事故現場での市民の目線に立った活動などに取り組み、市民の安全安心に貢献されています。

橋巡査部長は、「1件でも交通事故を無くすよう今後も仕事に励みたい」と話されました。

### 15Uアジアチャレンジマッチ2013 日本代表選手に 河野翔吾くん（五色中学3年）



出場する選手が15歳以下のアジア硬式野球大会(15Uアジアチャレンジマッチ)に、本市の河野翔吾君が日本代表チームの内野手として選出されました。10月29日(火)、市長を訪問した河野君は、「守備でチームに貢献し、優勝を目指して頑張りたい」と抱負を述べました。

## 2014すもとマラソン ボランティアスタッフ募集

平成26年2月9日(日)  
開催の「2014すもとマラソン」大会運営ボランティアスタッフを募集します。



資格 高校生以上の健康な方  
(高校生は保護者の許可が必要)

内容 大会運営など

申込締切 12月25日(水)

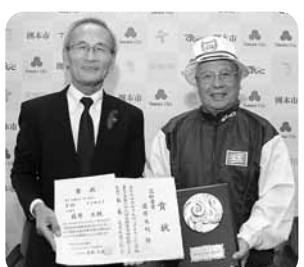
※スタッフ参加者には、参加賞をお渡しします。

申・問 すもとマラソン実行委員会事務局  
(市企画課内) ☎ 24-7614(直通)

## 背泳ぎ(80歳以上男子25m)で準優勝

萩原正純さん(鮎屋)

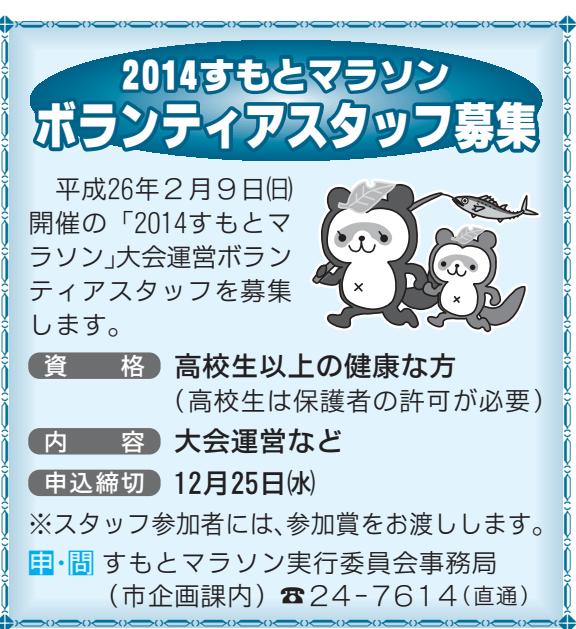
ねんりんピックよさこい高知2013の水泳交流大会で、萩原さんは水泳の背泳ぎ(80歳以上 男子 25m)で準優勝。また、自由形(80歳以上 男子 25m)で3位に入賞され、10月31日(木)、竹内市長に結果報告をしました。



堀内清(物部)  
【葉事功労者】  
厚生労働大臣表彰  
(敬称略)

【防犯栄誉銀賞】  
全国防犯協会連合会会長表彰  
斎藤晴久(物部)

堀内さんは、41年にわたつて



## 『社会保険料(国民年金保険料)控除証明書』の添付が必要です!

国民年金保険料は、納付した全額が所得税・市民税などで、国民年金保険料を社会保険料控除として申告する場合は、1年間に納付（納付見込みを含む）した国民年金保険料を証明する書類の添付が必要です。

### 証明書(ハガキ)が

届きます！

### 家族の保険料を納付した場合も

控除が受けられます！

年金保険料を納めた証明書は、本年1月1日から9月30日までの間に納付された人に金機関本部から控除証明書(ハガキ)が送られます。また、10月1日以降に本年初めて保険料を納付した人については、来年2月上旬に送付されます。

控除証明書専用ダイヤル  
☎ 0570-070-117

年金受給者の皆さんへ

### 「扶養親族等申告書」の提出を！

老齢年金でその年に支払いを受ける年金額が一定額以上の場合、各支払い月に支払われる額から所得税及び復興特別所得税が源泉徴収されています。

- ・65歳未満▶年金額108万円以上
- ・65歳以上▶年金額158万円以上

配偶者控除や扶養控除などの各種控除を受けるためには、毎年「公的年金等の受給者の扶養親族等申告書」のハガキを提出していただく必要があります。この申告書のハガキは対象となる人へ11月上旬に日本年金機構から送付されます。

問 「ねんきんダイヤル」  
☎ 0570-05-1165

 日本年金機構  
Japan Pension Service

## 『地域密着型サービス』を行う事業者を募集します！

### 平成26年度整備予定

#### ▼募集を行う地域

本町、山手、栄町、海岸通、小路谷、物部、上物部、津田、千草

#### ▼募集するサービスの種類

地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護（小規模特養）

#### ▼募集数

1施設（29床以下でユニット型個室に限る）

#### ▼応募方法

事前に介護福祉課から申請書類を入手のうえ、応募期間内に提出してください。

地域密着型サービスとは、住み慣れた地域で生活を続けられるよう、地域の特性に応じた柔軟な体制で提供されるサービスです。利用者は本市の住民に限られます。

#### ▼応募期間

11月18日㈪～12月20日㈮

問 市介護福祉課  
☎ 22-9333（直通）

#### ▼応募条件

次の①と②を満たすもの

①応募開始日現在、洲本市内で社会福祉法人として介護保険サービス事業を

開始して3年以上の実績

を有する法人

②洲本市暴力団排除条例に規定する暴力団、暴力団員又は暴力団密接関係者

でないこと

地域密着型介護老人福祉施設（小規模特養）とは、入所定員30人未満の小規模な介護老人福祉施設で食事、入浴などの介護や健康管理が受けられます。



## 市長・市議会議員選挙立候補予定者説明会

市長選挙予定者説明会▶平成26年1月15日(水)

市選議会議員選挙予定者説明会▶平成26年1月17日(金)

※告示日：平成26年3月2日(日) 投票日：平成26年3月9日(日)

問 市選挙管理委員会 ☎ 22-1314（直通）



年末はごみが急増



# 大掃除はお早めに！

燃えないごみの収集日は、毎月1回です。今年最後(12月)の収集日は下表のとおりとなっており、これ以降は、1月まで収集がありませんのでご注意ください。

## ●12月の「燃えないごみ」収集日

2日 (月)	塩屋、炬口、宇山、下加茂、桑間、港 安乎町(山田原・北谷・古宮・中田・平安浦・ 宮野原) 中川原町(市原・ニツ石・厚浜・中川原・三木田・ 安坂)	
	小路谷 千草地区(野旦田・上田原・猪鼻・中村・竹原・東・ 明田) 由良地区(由良1~4丁目・内田・天川・由良町由良)	
3日 (火)	洲本地区 納地区、鮎屋地区 外町地区(山手3丁目・栄町2~4丁目・本町5~8 丁目) 【山手3丁目の一部(白滝稻荷周辺)を除く】 加茂地区(奥畑・上内膳・下内膳・上加茂) 上灘地区(中津川・相川・畠田)	
4日 (水)	内地域 内町地区(海岸通・山手1~2丁目・栄町1丁目・ 本町1~4丁目) 山手3丁目の一部(白滝稻荷周辺)	
5日 (木)	6日 (金)	物部、上物部、津田 大野地区(宇原・大野・金屋・前平・池田・木戸・ 新村・池内)
3日 (火)	五色地域 都志地区(万歳・新在家・大日) 広石地区、堺地区 鳥飼上地区、鳥飼中地区(大年)	
4日 (水)	都志地区(本村・大浜・米山・大宮・角川) 鳥飼中地区(肥余・社日・大高) 鳥飼浦地区(浜・北・南) 鮎原地区(吉田・葛尾・田処・中邑・鮎原上)	
5日 (木)	鮎原地区(栢野・小山田・宇谷・鮎の郷・南谷・ 鮎原下・塔下・鮎原西・三野畑・神陽台)	

問 洲本地域：市環境整備課 24-7607(直通)

五色地域：市窓口サービス課 33-0162(直通)

# STOP 野焼き

## 違法な野焼きには罰則も

## 野焼き禁止の例外

野外で廃棄物を  
焼却することは  
やめましょう



一部の例外を除き、野外で  
廃棄物(ごみ)を焼却処理す  
る、いわゆる野焼きは法律で  
禁止されています。違法な野  
焼きをした場合、5年以下の  
懲役若しくは1千万円以下の  
罰金に処せられます。また法  
人にあつては、3億円以下の  
罰金に処せられます。

禁止の例外には、①どんど  
焼きなどの風俗習慣や宗教行  
事を行うために必要な廃棄物  
の焼却。②農業者が行う稲わ  
らの焼却など、農業や林業また  
は漁業を営むために行われる  
廃棄物の焼却。(廃ビニールや  
肥料袋などのプラスチックの  
焼却は含まれません。)③キヤ

ンプファイアーや木くずの焼却  
程度の軽微な廃棄物の焼却に  
ついては、例外とされています。  
やむを得ず焼却する場合

禁止の例外があるとは言え、  
焼却によって大量の煙や臭い  
が発生すれば、近隣の生活環  
境に支障をきたすことになり  
ます。

▼できるだけ近所の理解を得  
て迷惑にならないようにする  
問 市環境整備課  
24-7607(直通)

▼よく乾燥させ、煙の量や臭  
いが近所の迷惑にならない  
程度にとどめる(苦情が出  
ない量にとどめる)  
▼焼却灰を飛散させないように  
にする

## 年末の交通事故防止運動

### ～子どもと高齢者の交通安全～

- 運動の重点 ▼飲酒運転の根絶
- ▼夕暮れ時の交通安全
- ▼自転車の交通安全
- ▼全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

兵庫県・洲本市・洲本警察署・洲本交通安全協会

12月1日(日)～10日(火)





KURASHINOWAKI JOUHOU



# くらしの いきいき 情報



**催  
し**

四季のイベント  
心も体もあつたか師走市

地元産の農畜水産物や加工品を販売します。新鮮な地元の食材で、年の瀬を迎えませんか。

当日は、ポップコーンやハモのみそ汁、牛乳の無料配布もあります。

- ▼ 内容 ▽ 第1部・人権作文の表彰、小中学生の意見発表
- ▽ 第2部・講演「二つの国のはざまでほんろうされ続ける家族」講師・蓮池透さん
- ▼ 参加方法
- 11月29日(金)までに電話またはファックスで左記まで、申し込みください。

申・問 市人権教育研究協議会事務所(人権文化センター内)

☎ FAX 22-1282 (直通)

▼ 日時 12月21日(土)  
午前11時～  
▼ 場所 市文化体育館  
問 四季のイベント実行委員会  
(市農林水産課内)  
☎ 24-7619 (直通)

**募  
集**

人権を考える集い

毎年12月4日から10日までは「人権週間」です。お互いの人権を尊重しあう明るい街づくりの実現に向けて「人権を考える集い」を開催します。

▼ 日時 12月8日(日)受付・午後1時開会・午後1時30分

▼ 場所 市文化体育館 しばえもん座

- バスを借りて県の施設などを見学する場合、費用の一部を補助します。
- ▼ 対象 淡路島内の自治会、高齢者、女性、青少年などの地域団体(20人以上)
- ▽ 1日コース
- 25,000円(上限)
- ▽ 1泊2日コース
- 50,000円(上限)

- 11月29日(金)までに電話またはファックスで左記まで、申し込みください。
- ▼ 見学実施日 1月1日(水)～3月31日(月)
- ▼ 募集期間 11月18日(月)～12月6日(日)

申・問 市人権教育研究協議会事務所(人権文化センター内)

☎ 22-12009

考古学講座

## 淡路島の 発掘最前线

島内各市の専門調査員が、最近の発掘調査について、研究成果を交えながら詳しく解説します。



「走る県民教室」  
第5期利用団体

自衛官

**お知らせ**

11月は「労働保険適用促進強化期間」です

社員、従業員、アルバイトなど、労働者を一人でも雇っている事業主は、労働保険の加入手続きを行い、労働保険料を申告・納付することが義務付けられています。

労働保険の加入手続きをまだされていない事業主は、従業員が安心して働くよう早くに加入の手続きをしましょう。

問 ▽ 淡路労働基準監督署

▽ 洲本公共職業安定所  
☎ 22-0620

日 時 12月14日(土)

午後2時～午後4時

場 所 淡路文化史料館研修室

受 講 料 400円と資料代

申込締切 12月12日(木)までに史料館まで申込みください。

申・問 淡路文化史料館  
☎ 24-3331

家屋を取り壊したら

## 家屋滅失届を提出しましょ

電気毛布・電気ミニマット・電気カーペットをご使用のみなさんへ

# 愛情点検で快適な冬を

長年ご使用の暖房器具で、経年劣化が原因の火災事故が起きています。

事故を未然に防ぐため、日頃からチェックを行いましょう。少しでもおかしいと思ったら使用を中止してください。

JEMA 一般社団法人 日本電機工業会

今月は

**国民健康保険税 第5期 (納期限11月25日(月))**

**市 県 民 税 第3期 (納期限12月2日(月))**

です。

お届けしている納付書で、納期限までに納付ください。

\* 口座振替を申し込み済みの場合は、各納期限に申し込み口座から振り替えます。

\* 口座振替の申し込みは、ご利用の金融機関、または市税務課窓口で受け付けています。

\* 納期限を過ぎると、督促手数料や延滞金が加算されることがあります。

問 市税務課 ☎ 24-7603 (直通) ※夜間・休日・祝日をのぞく

住宅や倉庫など、家屋の全部または一部を取り壊したときは、「家屋滅失届出書」を提出してください。

毎年1月1日が課税の基準日となっており、必ず取り壊した年の年末までに手続きをしてください。

※1 固定資産税・都市計画税は、毎年1月1日現在の

状況で課税されます。この日を超えて取り壊した(届を提出した)場合は、その年度も課税されます。

※2 住宅が建つ土地(住宅用地)は、「住宅用地に対する課税標準の特例」が適用され、固定資産税・都市計画税が減額されています。

そのため、住宅を取り壊すと、その特例の適用から外れることになります。ただし、被災住宅用地の場合は、取り壊し後2年間は特例が

※3 登記されていた家屋は、法務局での建物滅失登記の申請も併せて必要となります。

問 □市税務課 (本庁舎)  
☎ 24-7605  
▽市窓口サービス課 (五色庁舎)  
☎ 33-1921

忘れていませんか?

廃車・譲渡手続き

軽自動車税は、毎年4月1日に1年分が課税されます。が、年度途中に廃車されても還付はありません。

なお、軽自動車税は、4月1日に1年分が課税されます。が、年度途中に廃車されても還付はありません。

い人は、早急に手続きをしてください。

せ先は下記の表を参考ください。

廃棄をしているのに、名義変更や廃車の手続きをしていない人は、早急に手続きをしてください。

所有する原動機付自転車や小型特殊自動車(農耕車など)、軽自動車などを売却や譲渡、廃棄をしているのに、名義変更や廃車の手続きをしていない人は、早急に手続きをしてください。

〈手続き窓口〉	
車両の種類	窓口
原動機付自転車 小型特殊自動車	市税務課 (ナンバープレート・印鑑を持参ください)
125cc超二輪車 軽三輪車 軽四輪車	洲本自家用自動車協会

## 第4回 ラッパイチョウまつり

高田屋嘉兵衛翁記念館前にある、全国でも珍しいラッパ状になった葉を持つラッパイチョウ。皆さんに広く知ってもらうため、ラッパイチョウまつりを開催します。

日時 **12月1日(日)**

午前10時～午後3時30分

場所 高田屋嘉兵衛翁記念館前周辺  
(五色バスセンター前)

問 五色町商工会 ☎ 33-0450



## 同時開催 「笑いで再発見隊」 爆笑!? ライブ in 五色



吉本興業の住みます  
芸人「かりんとう」  
コンビが、2週間過ご  
した五色地域をネタに  
ライブを行います。

入場無料

時間 開場:正午 開演:午後0時30分

場所 五色文化ホール (五色庁舎3階)

問 笑いで地域再発見隊実行委員会 (市窓口サービス課内)  
☎ 33-0160



# 健康で笑顔に

## こここの健康と自殺予防

周りの人の気付きが大切です

### 心の病が原因の自殺

増加している自殺者数。自殺の原因はさまざまですが、厚生労働省の調査では、心の病が原因と思われるケースが増加しています。

本市の自殺者数は、平成19年に急増し、交通事故で亡くなる人数の約3倍となっています。

### 周りが気付く

心の病が原因の自殺を防ぐには、悩みなどを抱えた人のSOSの信号に、周囲ができるだけ早く気付き、適切に対処することが重要です。よく眠れないようだ、最近イライラしている、些細なことでよくよしているなど、いつもとは違う様子に気付いたら要注意。心の健康を取り戻すためには、場合によっては、薬物療法や精神療法などの専門治療が必要です。



ゼロ実現推進委員会

### 市のとりくみ・相談窓口

市では、心の健康を守るため、今年度から地域や関係機関と共に「自殺ゼロ実現推進委員会」を立ち上げ、周囲の人がサポートしやすい環境づくりを進めています。お気軽にご相談ください。

問 市健康増進課保健指導係  
☎ 22-33337

## 平成26年成人式

開催日 平成26年 1月12日(日)

受付：午後1時30分～

開式：午後2時

場所 市文化体育館

対象者 平成5年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた人

※市内に住民登録がある人には、12月上旬に案内状(ハガキ)を送りますので、ご確認ください。

なお、本市出身者で、就学・就職などで住民登録が市内にない人も、成人式に参加することができます。参加を希望する人は、ご連絡ください。

問 市社会教育課 ☎ 24-7631(直通)



## 12月の健康カレンダー



### 母子健康手帳交付

内 容		と き	場 所
母子健康手帳交付	洲本会場	5日(木)、12日(木) 19日(木)、26日(木) 10:00～11:00	みなと元気館 2階
妊婦相談(個別)	五色会場	10日(火) 14:00～15:00	五 色 庁 倉

### 乳幼児健康診査・相談(対象者には個別に通知)

事 業 名	対 象	と き	受付時間	場 所
乳児健康診査	H25年8月生	19日(木)	12:45～13:00	み な ど 元 気 館 2階
7か月児相談	H25年5月生	18日(水)	9:30～9:45	
10か月児健康診査	H24年1月生	5日(木)	12:45～13:00	
1歳6か月児健康診査	H24年4月生	12日(木)	12:45～13:00	
2歳児相談	H23年9月生	11日(水)	12:45～13:00	
3歳児健康診査	H22年9月生	26日(木)	12:45～13:00	

### その他の相談(要予約)

内 容	と き	場 所
すくすく子育て相談	6日(金) 9:30～11:00	
発達支援相談(要予約)	電話でお問い合わせください	み な ど 元 気 館 2階
こころの相談(要予約)	20日(金) 14:00～16:00	
歯科保健相談	25日(水) 13:00～15:00	み な ど 元 気 館
筋力アップサークル	4日(水)、11日(水) 18日(水)、25日(水) 9:30～	五 色 ト レ ーニ ン グ セン ター
対象:概ね65歳以下の市民	5日(木)、12日(木) 19日(木)、26日(木) 9:00～	み な と 元 気 館
働き盛りヘルスマップ教室	3日(火)、10日(火) 9:30～11:30	み な と 元 気 館
(自分のコントロールを見る)	4日(水)、9日(月) 13:30～15:30	

市健康増進課 健康福祉館「みなと元気館」☎ 22-3337(直通)



## 12月の無料相談

- 法律相談（予約制）  
日時▶4日(水)、18日(水) 13:15～16:15  
場所▶市役所南庁舎  
予約 市人権推進課(南庁舎)  
☎22-2580(直通)
- 行政相談  
日時▶11日(水) 13:15～15:00  
場所▶市役所南庁舎  
問 市人権推進課(南庁舎)  
☎22-2580(直通)
- 法律相談（予約制）  
人権・行政相談  
日時▶11日(水) 13:30～15:00  
場所▶五色中央公民館  
予約 市窓口サービス課(五色庁舎)  
☎33-0161(直通)
- 年金相談・ねんきん特別便相談（予約制）  
日時▶20日(金) 10:20～15:20  
場所▶市文化体育館  
※予約満席になり次第、受付を終了します。  
問 市市民課(本庁舎) ☎24-7637(直通)
- 司法書士による相談（予約制・先着6人まで）  
◆登記・成年後見・法律相談  
日時▶18日(水) 18:00～21:00  
場所▶市文化体育館(1B-2会議室)  
予約 ひろせ法務事務所 ☎33-0217
- 行政書士による相談（予約制・先着3人）  
内容▶相続・農地法・契約関係  
日時▶9日(月) 13:30～15:30  
場所▶県洲本総合庁舎  
予約 相談会担当・  
行政書士土井恵一朗事務所  
☎53-1771
- こころのケア相談（予約制）  
日時▶10日(火) 14:00～16:00  
場所▶県洲本総合庁舎  
予約 県洲本健康福祉事務所 ☎26-2060
- テレビ電話による法律相談（予約制）  
日時▶毎週木曜日 13:00～15:00  
場所▶県洲本総合庁舎  
予約 淡路さわやか県民相談室  
☎0120-36-7830
- 教育相談（予約制）  
日時▶9日(月) 13:00～15:00  
場所▶県洲本総合庁舎  
予約 県淡路教育事務所 ☎22-4152
- 農事相談  
(あらかじめ地元農業委員との協議が必要です)  
日時▶5日(木) 13:30～15:00  
場所▶五色庁舎2階会議室  
問 市農業委員会 ☎33-1940(直通)
- 建築士事務所協会による住宅の  
耐震相談（予約制）  
日時▶25日(水) 13:30～16:00  
場所▶県洲本総合庁舎相談室または  
1階ロビー  
予約 構研設計一級建築士事務所  
☎0799-64-1199



## 12月の無料相談

洲本図書館 ☎22-0712

- いっしょにおはなしかい  
(0～3歳児対象)  
4日(水)、21日(土) 11:00～
- おはなし会（3～6歳児対象）  
14日(土)、21日(土) 14:30～
- もっとおはなし会（小学生対象）  
14日(土)、21日(土) 15:00～
- おりがみ教室  
7日(土) 14:00～
- つくってあそぼう！  
15日(日) 14:00～  
※「おりがみ教室」「つくってあそぼう！」  
は定員40人。参加申込は前日まで。
- 対面朗読（本の読み聞かせサービス）  
目の不自由な人が対象。  
事前申込が必要。

五色図書館 ☎32-1693

- えるる つくってあそぼう！  
8日(日) 14:00～  
※定員10人。参加申込は当日午前中まで。
- おひざのうえのおはなし会  
(3歳くらいまで対象)  
12日(木)、26日(木) 10:30～
- えるる俱楽部 10:30～  
(絵本・紙芝居の読み聞かせ)  
1日(日)、7日(土)、8日(日)、14日(土)  
15日(日)、21日(土)、22日(日)

※おはなし会とえるる俱楽部は参加申込不要。

## 12月の図書館だより



### ● 開館時間 ●

10:00～18:00

### ● 12月のカレンダー ●

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

■両図書館休館日

※洲本・五色図書館の新着情報は、  
洲本市立図書館ホームページ  
(<http://www.library.city.sumoto.hyogo.jp>)でご覧いただけます。

## 図書館職員が薦める

### “風土が育む豊かな食材”



### 『みけづくに淡路島の 風土&フード』



投石 文子/編



淡路ビーフや玉ねぎ

みけづくに  
「御食国」とは、古来、朝廷に食料を納めた地域のこととで、淡路島はその役割を担っていたとされています。当時の淡路島は、温暖な気候のもとで育った農作物のほか、瀬戸内の豊富な魚介類、湧き水などを献上する貴重な食料供給地でした。

本書では、豊かな食材を生んだ淡路島の風土や特産についての説明のほか、いかなごの釣煮やちよぼ汁など、昔から伝わる郷土料理の作り方が写真とともに紹介されています。

また、身近にある薬草や野草を使った珍しい料理のほか、玉ねぎやアナゴといった一般的な地元の食材を使った創作料理なども紹介されています。

豊かな風土のなかで育まれたふるさとの味を紹介している本書を手に取ってみませんか。



五色図書館 萩井さおり

◆ 広報すもと 9月号（第92号）お詫びと訂正  
9月15日発行の「広報すもと 9月号」の次の記事で記事事項に誤りがありましたので、お詫びして訂正します。

P10	誤	CO <sub>2</sub> 削減量 (3,332.2トン)
	正	CO <sub>2</sub> 削減量 (403.7トン)

## まちかどトピックス



Machikado Topics

## 広がるまち歩きイベント

洲本arukanka&城下町洲本レトロなまち歩き



10月12日(土)、13日(日)の両日、堀端筋などに飲食店の屋台が並ぶ「洲本arukanka」と、レトロな小路沿いのカフェやギャラリーなどを楽しむ「城下町洲本レトロなまち歩き」が開催され、市街地は多くの人でにぎわいました。

この2日間は好天にも恵まれ、およそ14,000人の人出がありました。

## かけっこ どのチームが速いかな

市立幼稚園が合同で運動会



10月19日(土)、市文化体育館で、市立幼稚園連合運動会が行われ、149人の園児が参加しました。

運動会では、年齢別のかけっこやダンスの他、保護者も参加する競技も行われ、参加者は楽しい一時を過ごしました。

## 編集後記

今月号の表紙は、広石神社の秋祭りの様子です。

特集で紹介したリコルドさん子孫のマリア・チホツカヤさん。将来の夢は「外交官」とのこと。彼女が夢を実現して、日露のかけ橋となれば素晴らしいですね。

## 金メダリストに教わる

### 自転車の安全な運転

11月1日(金)、北京五輪自転車競技の金メダリスト、サムエル・サンチェス選手ら一流選手による自転車教室が淡陽自動車教習所で行

われ、青雲

中学校1年生190人が参加しました。

生徒らは、実際に自転車に乗って、サンチェス選手から安全運転やマナーなどを教わりました。



## 防犯カメラを設置

地域を見守る「目」が登場



鮎原セーフティネット（石河直樹会長）は、鮎原地区の防災や防犯、交通安全に地元住民が自主的に取り組んでいる団体です。同団体は、鮎原保育園近くの市道沿いに防犯カメラを設置し、10月29日(火)に作動式を行いました。

式典では石河会長が、「カメラの設置で地域の防犯や交通事故防止への意識が高まれば」とあいさつしました。

## 防犯を呼び掛ける

地域安全運動街頭キャンペーン



10月17日(木)、大きな事件などが起こらないよう地域の安全を祈願した後、白バイの先導で約100人の参加者と洲本保育園児による鼓笛隊が、厳島神社から市民広場までを行進し、還付金詐欺や空き巣、バイクの盗難などの被害防止を呼び掛ける街頭キャンペーンを行いました。



広報すもと

平成25年11月15日発行 【編集・発行】洲本市企画情報部秘書課

〒656-8686 洲本市本町三丁目4番10号 ☎22-3321(代表) <http://www.city.sumoto.hyogo.jp>